

第5回（追加）幹事会【議事録】

○日 時：平成29年10月2日（月）19：00～21：30

○場 所：江東区文化センター 6階 第4会議室

○出席者数：16名

議 事

1. 開会あいさつ

発言者	要旨
①	今日もお集まり頂き、ありがとうございます。今回が意見交換会前、最後の幹事会ということでがんばって、意見交換会が区民のみなさんに喜ばれるような会にしたいと思っております。今日はよろしく願いいたします。

2. 全体討議

発言者	要旨
⑤	<p>では資料の確認から始めたいと思います。</p> <p>まず一番最初、資料①が本日のタイムスケジュールになります。</p> <p>資料②は、前回、第5回幹事会の振り返りアンケートです。文字が小さくて大変申し訳ありません。あとでデータも送らせていただきます。</p> <p>資料②-2というのが、メーリングリストでみなさんから送っていただいた意見を今日の朝の分まで整理してまいりました。</p> <p>資料③は提言書（案）で、土曜日くらいにみなさんに配信したものと同じものになります。</p> <p>資料④は本日のメインになってくる、第2回意見交換会の進行（案）になります。これを今日は固めていくという作業を進めていきたいと思っています。</p> <p>資料⑤-1は、以前道路課さんから道路幅員の資料をまとめていただいたと思うんですけども、こちらを再整理したものになります。これについては後ほど、また詳しく中身を説明していきます。</p> <p>資料⑥がなくて、⑦が本日の振り返りのアンケートです。こちらを次回の意見交換会の前までに提出をお願いいたします。</p> <p>参考①として付けさせていただいたのが、前回9/20の第5回幹事会の議事録になりますので、これも内容をご確認いただいて、何かあれば次回の意見交換会くらいまでにご指摘等いただければと思います。</p> <p>本日の資料については以上になります。</p>
⑥	第4回幹事会の議事録の修正をさせていただきたい。私の個人的な勘違いで、どなたかからの質問で「修正案を再修正するということをお日本さんでやられるのか」ということで、私は思わず「はい」と言ったんですけど、仕様にそこに入っていないので、いまの契約の範囲の仕様に入っていないのでそれは誤っておりまして、まだ当然決まっていないことを「はい、やります」と私は言ってしまいました。そこは修正させていただきたいと思います。
④	そうすると⑥さん、再修正案は作るんですね。誰が作るという、外注して作るかどうかすらも、まだはっきりしていないということですか。

⑥	決まっています。設計変更、契約変更でやらせていただきたいとは思いますが、まだ事実としてそういったことは行っていないので。
④	わかりました。 それでは今日の目的のところ、資料①のところまで…。
①⑦	その前に。私が9/28付で確認事項という形で、みなさんにメーリングリストに送らせていただいたもの。その扱いはどうなっているかだけ、回答がいただけるのかどうか。この資料を見ているとすっかり…。
④	ではもう一回頭出しをしていただいて良いですか。
①⑦	まず冒頭のご挨拶を区長、区役所の然るべき方にやっていただく。それが今日いただいている資料だと課長さんにご挨拶する形になるので、それでよし。3月の説明会で出された質問に対する回答が十分でないことを認識しています。それに対する回答はどういう形でされるのか。3番目は整備事業の説明用としてどんな資料を用意されているのか。
④	資料というのは修正案ということですか。
①⑦	当日の説明資料としてどういうものを、事業に対する…。それが修正案なのか、修正案そのものを説明するつもりなのか、区として意見交換会の意見を受けて修正案に何か加えたものを説明されるのですか。意見交換会だから意見交換会の場合は、第1回の意見交換会の意見を踏まえた何かを掲示されなければいけないはず。そもそも私のこれを読んでいないのかな。
④	読んでいて先ほども議論していました。「わかりづらいから聞きたい」という話をいましようとしていました。いまチャンスをそちらで投げかけています。
①⑦	行政側としてそれは、担当者個人が勝手に自分の思いで回答するわけにはいかないから、行政のなかでコンセンサスを得たものでないと回答できない。意見交換会のなかで説明する資料、それが3月に提出された整備計画案のままだと意見交換にはならない。
④	このときの案では、ということですか。
①⑦	このときの案では、それだったら3月のままじゃないですか。第1回の意見交換会では「とりあえず意見を聞きますよ」「意見交換会は2回ですよ」という説明をしていた。1回をやったその後の2回目で意見の交換は、区役所側はボールを投げられてボールを受け取って、区役所側が返す、幹事会側が返す場面だと思っている。それが3月の意見交換会に出された修正案の説明に留まるのであれば、区民からしてみれば「そんなの最初から説明してくれ」という話になるわけじゃないですか。それが質問だし、もしそうであるんだしたら幹事会として提示するものは、区役所の案に何がしかの意見なり何かを加えたものを提示しないと、幹事会として機能していないじゃないですか。それがないと意見交換会①を2回やっていることにすぎない。というのが疑問です。 それから修正案の再検討をこれから行なうという話です。まずそこで検討するうえの条件的なものを考えなければいけない。ひとつは3月の修正案のなかで、行政として「これは絶対だめなんだ」「法律など色々な面から言ってこれは動かさない」というものがあれば、それは明示してください。その代わりにそれが何でそういう理由なのかも明示してください。それがなければ、何も提示されないのであれば修正案のすべての内容について、再修正するかどうかわからないですが、再修正の検討をする用意があるという理解でよろしいでしょうか。つまり意見交換に入ったときに何か意見をもらったけど、「それはこういう理由で

	できないんですよ」「法的にできないんですよ」という説明をされるのは非常によろしくない。それから工事自体は来年度から着工するんでしょうか。
④	いま何番目を言っているんですか。
⑰	四番目の確認事項のところですか。
④	①、②、③の3番目を言っているんじゃないですか。
⑰	区役所のなかで「来年度から始まる」というのが、客観的な理由は何ですか。区の方の予算が、予定がそうなっているからということなのか、それ以外の理由があるのかどうか。ほかの事業との兼ね合いでやらなきゃいけないという話があるのであれば、それを示してください。 それから5番目として、再修正案の検討方法について、区の考え方を教えてください。一応⑳さんの前回の振り返りアンケートで「アウトプット方法については、区の方の案を示したうえでその是非は幹事会で議論し、決定すれば良い」ということが書かれていたので、区役所としてどういう形で検討方法をする予定なのか。予定というかアイデアなのか、それは教えてください。
④	この話題は今の直前のミーティングでも確認していただきましたので、確認が終わっていることは私のほうから伝えて、補足は係長からしてもらいます。 最初のクエスチョン1。これについては課長が、冒頭あるいは最後どちらかでもお話をするという、先ほどの情報があります。
⑰	私の案では「冒頭」です。
④	一度リターンして良いですか。またどうぞ、言ってください。先ほどこれについての話題を一回やっていますので、それをお伝えします。 挨拶者としては課長が登場されて「何をしゃべってくれるんですか」と私たちが聞いたところ、「それはみなさんのなかで整理していただきたい」ということを言われています。
⑨	課長というのは河川公園課長ですか。
①	河川公園課長です。
④	2番目。第2回の回答というお話とあるけど、こういう書き方はちょっと間違いがある。成果をどのように戻すか、ということだと…。
⑰	質問項目に対して時間がなくて十分に回答できなかったことがあったわけですから。何がその項目かはわからなかったですけど、それについて僕は第1回意見交換会のときにもちゃんとその回答をするべきじゃないか、というお話はしました。
④	そういう理解で良いです。それについては今日もいくつか資料を出していますので、のち、説明させてもらえるものもあります。それで不十分かどうかはまたそのときに言ってください。 3番目。これについては、意見交換会②の資料については、今日みなさんとの協議のなかで確定していればと考えていて、資料はいくつかたたき台があります。 4番目。再修正案検討の条件ということについて、①②③、これについては私も整理できないので、①さんに説明してもらいます。 5番目。再修正案の検討方法はどうするのか。参加型でできるようにしたほうが良いのではないかというのは、1回目のときにも最初から意見が出ました。それについては、意見交換会①、②を通じて、「このようにしていきたいんだ」という要望・要請を取りまとめる

	というのがいまの状況です。私では不十分な答えかもしれないので、①さん、補足してください。
①	<p>1 番の冒頭の区の管理職の挨拶で、挨拶をするのはもちろん問題はない。挨拶の中身について、例えばいままでのプロセスについて課長から、「いままでのプロセス、これからのプロセスを課長からしっかり説明したほうが良いということが今日の幹事会で決まれば、そういう風にするようにしたい」ということです。もちろん普通の一般的な挨拶でも構いませんし、それは今日の幹事会のなかで決めていければということで、課長とは今日話をしています。</p> <p>2 番の資料に関しては、前回 30 ページのものを出してみなさんにお配りさせていただいたなかに「Q&A」というところがありますので、それをベースに。みなさまの、それを 1 個 1 個答えるという意味ではなくて、前回の積み残しもありますのでそれに対する説明というのは、前回の議事録がありますので、そういうこともやっていければと思っております。</p>
⑱	私が求めているのは、3 月の説明会の発言者の質問に対する回答が不十分だと思っている。それを何らかの形で区としてちゃんとやってください、と。「それがないと議論の場のベースが作れないですよ」ということを言っているのです。
①	前回の宿題というわけではないですけど、こういう風なご意見と注文があったそれについて、回答するような時間を作る、と。
⑱	その場でやっている短い時間のなかだから、それに時間を割く必要はないんですけども…。
①	回答を用意しておいてほしいと。
⑱	回答を用意してその場で別の方に渡すか、それについては誰かが回答を受ける、説明をする、という話に…。
①	それをブースのなかでやっても良いし、どこかでやる…。
④	ちょっと待ってください。質問の意図はわかっていますから、一通り説明してもらえませんか。
①	<p>3 番の「整備事業の説明用」というのは、先ほど④さんが言ったようにこれから決めていければ良いかな、と思っています。</p> <p>修正案の再検討を行なううえの条件確認として、最初から言っているように行政として「ここは譲れない」というラインが出てくるかと思います。それは意見交換会で出た意見を踏まえて最後の幹事会では、どこかでお話をしていきたい。</p> <p>再修正案の検討方法についてということで、いままで説明をしてはいますけど、みなさまのご意見をいただいたなかからどういう風にフィードバックしていくか、というのは、いまのところまだ具体的な案を出していません。出していない、というか、正直作っていません。先ほど④さんは「もう一度どこかで意見交換会をやったほうが良いのではないか」という話、「説明会や意見交換会を区民に対してやったほうが良いんじゃないか」という話をされましたけれども、まずはこの幹事会のメンバーで一回はどこかでお話を、「こういう風に行政としては考えていますよ」という会が必要なのかな、と思っている次第です。</p>
④	いまのは 5 ですね。
①	そうです。

⑧	聞きそびれました。いま⑩さんが質問している「区として譲れない」というのは現整備案にあって、それは意見交換会のなかで開示して、なおかつ「それはなぜだ」というようなことも開示するわけですね。
④	いまのは4ですか。
⑧	いまのは4です。いま説明した内容だと理解できなかったのです。
①	そこまでは正直決めていないですけども…。
⑧	そういうものは存在するんですか。
①	ないです。
⑧	「存在する」というのは、譲れないところがあるんですか。
①	文章というか…。
⑧	文章とかそんなものは関係なく、現整備案で白紙というかゼロベースに戻すという考え方と、そうではなくて整備案が残っているわけですけども、ゼロベースに戻せない理由、あるいはゼロにしたところで引っ込みがつかないというか、そのものを被せてくるということが区としてあり得るのかどうか。それがわかっていることがあるのかどうか、ということが聞きたい。
④	わかりました。ちょっと待ってくださいね。 ⑩さんが投げしてくれた1、2、3は大変重要な話で、これについて申し訳ないけど5と設問が混ざった回答をしたら良いとか、ちょっと答えが整理できていないので。重要な話なので、これは。
⑧	でもいま意見交換会の中身の話をしているので。
④	わかりますよ。これは重要な質問なのにも関わらずきれいに対応を取れていないので、これはいつもと同じ、この前と同じ時間がなくなってしまう。なぜなら答える準備ができていないから。とにかく投げかけられたことについてはこれで良いわけでしょう。3、4、5で、1、2、3のなかで①さんの答えが、私が聞いていても答えになっていないから。だからこれは整理してもらわないと、時間をいくら取ってもダメだから。
⑨	前提条件があれだけにしないと…。
④	わかるよ。だからみんなそれを整理してと言ったわけでしょう。だけど会話になっていないから、いま。質問していることの答えになっていないから。
⑪	それが一番問題じゃないの。
④	そうだよ。だからそれを整理してください。ちょっと時間を渡すから。 それをいまいしょうといるんだからちょっと落ち着いて。
⑪	逃げようとしているよ。
④	違うよ、ちょっと待ってください。そういう言い方をしないで。
④	いま整理してできない人に時間を費やしてもなくなっちゃうから、ちょっと時間をください。
⑨	この会議中にお答えいただくという意味で良いですかね。
④	それは絶対必要でしょう。大丈夫ですか。同じ繰り返しをしたくないので、進めたいんだけれども。
⑥	あくまでこの資料を作っておりますので、このなかでも区が、河川公園課ということになります。譲れない部分というか、守っていきたい部分というか、この事業が立つ内容が

	<p>入っています。またまとめて整理して資料をお出しできれば良いんですけども、口頭で先に申しますと、まず色々あると思いますが37年経ったということで施設の老朽化。施設だけでなく樹木ですね。弱ってきている樹木があります。また外来種、ここの公園にふさわしくないと区で考えているだけですけれども、そういう樹木があります。また見通しも当然悪くなっている。そういうみどりの考え方や、あとはもう一つあった、自転車の通行です。塩の道橋ができて、色々データの見方も当然あるとは思いますが、自転車の交通量が増えているということで、公園のなかの自転車の通行量が増えていると。歩行者との錯綜があり事故の件数は未確認ではあるんですけども、危ないという情報もいただいております。その課題という風な認識で、そこは解決していこうと思っています。また水路の部分は、こちらもまた色々あるんですけども、東側にずっとある7m水路は、区としてはなかなかお子様方であるとか、みなさんに、親水公園なのにも関わらず臭いがあるとか濁っているという部分がありますので、そこをどうにか「親水」ということで、水に近づけるような仕組み、仕掛けを作れないか、ということがあります。そういった部分、ざっくりとその3つ…。</p>
⑧	<p>いまのは問題点ですよ。『譲れない部分』というのはそういう意味じゃなくて、現整備案のなかに残ってしまうものを聞きたい。ここで無理だったらあとでもかまいません。</p>
④	<p>あとにしましょうよ。整理できていない。</p>
⑧	<p>僕らが認識している問題点とあまり変わらない。</p>
④	<p>そうでしょう。だからいま質問の意図に応じた答えになっていないから、ちょっと時間を取って整理しましょう。大切なことだと思います。そういうわけで、いまこういう状況がいまの状況で、今日の時間のなかで明確にしないと意見交換会にならないから、それは大切だと思っていますので時間を取りましょう。</p>
⑪	<p>電線地中化について、まったく素通りして逃げまくっているけど。昨日僕は熊本城と益城町役場を見てきたので、簡単にこれでご説明します。</p>
④	<p>ちょっと待ってください。⑪さん、重要な話題だという認識は私もしていますが、今日のプログラムに入れるのをどこかで大切に時間を提供しますから、先にフレームを作らせてください。</p> <p>資料①をご覧ください。今日は何しろ意見交換会②がございまして、それに向けた検討、これが何においても重要です。しかしながらそれをもってして私たちがどう終わるかと言えば「提言書の作成に向けた検討」。これが、やはり私たちが残していくものとして意味のあるもの、価値のあるものを残していかないと仕方がなからう。この話、この2点だと思います。</p> <p>これまでいくつか重要な、つまり意見交換会②の幹事会についても、⑨さんが書き込みをいただき、また⑦さんが書き込みをいただき、という話題がございました。⑦さんの言葉でいけば「総花的なやり取りをしても仕方がなからう」。また⑧さんの話においても「公園面積がなくなるということこそが最大の問題だろう」というご指摘もありました。さて私たちは「そこのところの整理から入って」と各方面からありましたので、その話題に関わることを最初に話題提供し、そして「そういう状況なんだ」ということを踏まえて、ここに書いてあります「意見交換会をどうするか」「提言書をどうするか」という話をさせてもらいたいと思っていますが、そういうフレームでよろしいですか。</p>

⑧	「意見交換会のプログラムを作りましょう」という話ですか。
④	<p>その冒頭で「面積の削減はどうなんだ」「どういうストーリーでなってきたんだ」という話の整理を、今日してきたものがあります。また「1000 いくつかの意見があるけどどこの意見が多かったんだ」という整理も今日はしてきました。そういう情報の共有を最初にさせてもらいたい、ということです。お時間をいただいて良いですか。5～10分で終わらせます。問題の根幹は「なぜ公園面積の削減をするのか」ということである、と。なぜならば、という答えを区民に開示しないと、意見交換会だってみんな腹に落ちないだろう。議論のスタートができないだろう、そういうことだと考えました。</p> <p>机の上にA3の紙がございます。本当にそういうことに關心のある区民が多いのかどうか、ということを見ていただける資料であると思います。これはどういう資料なのかということから申し上げますと、現況に関わる意見の話と…。みなさん提言書をお持ちだと思いますが、提言書の一番裏のページをご覧ください。よろしいでしょうか。これを後ろ側から1枚めくってください。そうすると一番上にグラフがございます。この一番上のグラフと申しますのが、1104の意見と意見交換会①、先ほど⑩さんからご指摘いただいた意見交換会①で集めた意見です。それを全部合算したときの、青色が『現況の魅力、課題、将来への想い』という話題に関わるものです。約3分の1。それ以外が『事業、計画、取り組み方』に関わる話。こういう構造になっていました。下の『現況の魅力、課題、将来への想い』というのは、約3分の1、3分の1、3分の1だったということを示しています。その下です。これは『現況の魅力、課題、将来への想い』というものを7枠で見てみましたところ、こういうようなヒストグラムになりました。ここで見てまいりますのは、『現況の魅力』で話題に上がっていることは「水のあり方」「緑のあり方」が現況の魅力として取り上げられています。『現況の課題』として突出していますのは「安心・安全」ということであります。次のページをご覧ください。これは『事業・計画・取り組み方』の内訳を示したものでした。この事業に関わる意見、これで一番多かったのは、「安心・安全」に係るところで突出しておりました。「協働推進」、これはみんなの意見でやるということに関わる意見でありました。下のところ、総数です。B+C、つまり総数ですね。ここで一番關心を寄せられていたのが「安心・安全」というところであり、次が「協働推進」という順番であったという、こういう分布の話です。</p> <p>さて私たちはこの整理をするときに「論題」というものを見つけることができました。論題ごとにはどういう違いがあるのかというのが、黄色く色を付けているところです。これは14だったか、とにかく多いところから色を付けていって、ベスト30ぐらいのところまで色塗りしたというものであります。上のページからいきますと、「事業費の確認」「工事の影響の確認」「事業へは反対である」「協働の事業展開をなささい」、下のほうにいきますが「樹木の伐採はけしからん」、これも20で多かったですね。それから「電線の地中化の必要性について」、これに話題があると、⑪さんと同じようにこれに話題を投げている方も17票ございました。個々の表で何を言っているのかについては、原票をみなさんに開示していますのでそれをご覧くださいということで今日は踏み込みをとどめたいと思います。これを見ましても「樹木の伐採」「電柱の話」「事業そのものへ反対、いくらお金をかけるつもりなのか。その根拠はなにか」ということを問われています。</p> <p>本日はこのなかでも、⑧さんからメールもいただいて、もとより公園面積を削減するとい</p>

	<p>うことは、これまで提供された行政からの資料ではどういう把握ができるのか、ということ資料に整理しています。ちょっとこれを説明させてください。</p> <p>3つの資料を提供いただきました。言うつもりはないですが、「やっと出てきた」という資料で、その資料から読み解くと、こういうことが言えるだろうということです。</p> <p>幹事会④で提供されました 『参考資料-1 これまでの検討経緯（仙台堀川公園整備事業）平成26年2月10日 河川公園課』という資料をいただきました。このなかで先ほど⑥さんからもお話いただきましたが、『対応が必要な課題認識』というものを行政があげています。文章を整えたものであります。『施設が老朽化している』『交通量が増加している』『公園の機能が阻害されている』『歩行者空間の確保が必要である』『防災対策として無電柱化が必要である』『水質が悪い』『親水性が不十分である』『水路の流れが不足している』</p> <p>こういう課題認識を行政はした。これに対して行政が採った解決策が『道路・公園・河川の一体化による解決』を謳いました。具体的項目を4つ並べています。『無電柱化で安全性を向上させる』『自転車専用のレーンを確保する』『親しみやすい河川を創造する』『実感できる緑を創造する』。これが、行政が平成26年2月10日に捉えた判断です。この一体化という言葉がずっと色んなところで影響してきます。</p> <p>2番目の資料、資料7だと思うんですが、『道路整備 条件整理（仙台堀川公園沿線道路）道路課より』という資料です。基本計画時と修正案時に当たった考え方、行政もこの計画を検討されるときに当たった考え方をお持ちです。沿線道路の交通量を把握しています。平成20年10月2日に12時間やられています。自動車は1日500台以上で道路構造令第四種第三級に相当する。自転車の交通量はデータとしてそこに計算されていなかったんですけども、なぜ自転車と申し上げるかという、「必要な課題認識」のときには、自動車というよりも自転車の話が出ていたので、何で自転車のデータがないのかという意味で、これは私たちのほうで書いています。</p> <p>矢印2つ目、道路構造令第三条第2項の但し書き「地形状況その他特別の理由によりやむを得ない場合は、一級下の級の道路に区分できる」を適用する。これは下に表がありそれと対応しています。「一体化」として不足する断面を仙台堀川公園で当てる判断をしています。こここのところでそれが登場するわけです。下の表の説明をちょっとします。左側の区分は現況と道路構造令の読み方と、今回の検討値という3つの括り分けをして書いています。現況については設定する部位によってこの数字が少しづれるというのは致し方ないと思うんですけども、①と②におきましては、右側に道路と書いてございます⑩さん、河川のとときの断面の取り方というのは、上流に背中の上って行くという感じで良いんですか。右側はどっち。</p>
⑩	上流から下流に向かって。
④	上流から下流に向かって断面を見るんですよね。そうすると右岸が右側に来ていいんですよね。そうすると右岸と言いますのは、みなさんのこの現場でいきますと東側の側道ということで良いですか。違いますか。
⑪	仙台堀川のこれまでの説明で使っている断面というのは、全部南から北を見ている形で作っているの、それで合っています。
④	これと合っています。そういう数字が入っています。道路というのは公園の左右にございますが、右側の道路というのは東側の道路と思ってお読みいただいで大丈夫だと思います。

	現況についてのデータは、行政から提供されましたのは①の、全体で 6.5 とか 6.6 と、これはポイントによる違いではありますが、こういう現況認識です。道路構造令というものを当てます。③④⑤と、段々と級が下がっていくわけですね。今回検討しているのは⑤で、⑳さん、よろしいですかね。
㉔	⑤というのは何番になりますか。
④	⑤に「第四種第四級」と書いたんですが、四級の数字はこれだ、という資料までは提供していただけなかったの。1つ下の級でやったという書き方＝四級で良かったのでしょうか。
㉔	第四種第三級の1つ下という意味で第四種第四級ということですね。
④	そうなりますと、右側の道路のところは 8.5 という形になるわけですね。
⑨	いま四種三級ですよ。
①	④さんは四種四級とっていましたよ。
⑨	④さんは言っていたけど、いまの線は四種三級ですよ。
④	それはもう一度、㉔さんいいですか。
㉔	いまの修正案は第四種第三級ではなく第四種第四級相当としています。
④	そういう風に読めるのかな、と思ったんですよ。いま⑨さんが言ってくさっているとおり、僕も四級のはずなのにも思ったんだけど、「ひとつ下の級で」という表現があったのが、下の級というのは4が悪いかと思ったんですが。
㉔	簡潔に言います。第四種第四級です。
④	わかりました。そうすると道路が 8.5 になりますよ、ということですよ。
㉔	そうですね。いまの制度でいえばそうなります。
④	そうすると道路の現況のところは 6.5 とか 6.6 なので、8.5 とすることは 2m 足りないですよ。現況の道路からは。そのぶんをどこからか持って来なきゃいけないという話が、この上のタイトルになります「公園面積削減」というところに繋がってきているんだということが、ひとつわかってきました。 さて検討の値が2つございます。⑥と⑦です。検討の値⑥と言いますのは、説明会①で使っていたものですね。私、間違えています。すみません。⑥と言いますのは、種別のところに書いてございます「基本計画時」とか書いていますが、これは説明会①です。説明会①のときには、道路のところにもまた戻っていただきますと 10.5 と書いています。 いま説明会①のときの資料を㉔さんからお出しいただきましたが、このときの値は 10.5 という道路の計画になっていました。この前、先ほど⑦さんが言ってくれた説明会を2回やったとき、2回目のときには7になっています。これは道路の幅でいくと 8.5 になっていますね。8.5 というのが先ほど言った第四種第三級なんです、現況と比べますとやはり 2m 足りないという状況。これが計画という、これで理解を間違えていませんか。
㉔	⑤と⑦は同じ幅になっていますが。
④	そうですね、⑤と⑦は同じですね。
㉔	第四種三級ではなくて、第四種四級。
④	⑦というのが第四種四級というのを適用しているという数字になっていると。
㉔	もうひとつ言うと、⑥についても自転車レーンが付いているので、車道の幅員は第四種四級で考えています。
④	ベースとなっているのは、⑤からベースは同じという見方で良いですね。

⑳	⑥も⑦も、第四種三級ではなくて第四種四級と。
④	いま言っていたのはこの表のなかで明記されています、ここをご覧いただければわかると思います。⑥というものには2m分増えているところがありますね。それが自転車の走行空間ということです。「ここに2というものが入っているだけです」という説明をいただきました。いまの件を共有できましたでしょうか。 さて⑧というものを書いてみたんです。一方通行、実は今回の区民のみなさんの意見のなかですごく多かったです。「一方通行にしたらいいいのでは」あるいは「一方通行にするな」という意見もありました。これは数字は出ない、いまは提供されていないと思ひまして「警察協議に依る」と書いてきてしまいましたが、こんな理解でいまの段階は良いでしょうか。
⑳	厳密に言うと、区が警察と協議する内容ではない。あくまでも住民さんのご意見のもとに総意を持って警察が判断することです。あとは一方通行化する際に、道路管理者さんに「どう」というご意見を伺いますけど、というような話はあるかもしれません。 以前意見交換会のあとに、「警察から江東区に意見を聞かれることはない」というお話をさせてもらったんですけど、この間城東警察署の方と一方通行化の話をして、最終的には「区民に話を聞く」というお話が出たので、そういう話をさせていただきました。
④	いまの説明において重要なことは、地元の住民のみなさんの総意というものをもって話題の俎上に載ると、そういうことですよという理解でよろしいでしょうか。
⑳	そうですね。
④	逆に言えば区から積極的にこれをする、という立場にない。そういう…。
⑳	状況にもよるといふか、場所にもよると思ふんですが、あそこの仙台堀川公園の両側道路については、道路網がそんなに発達した地域でもないし、地域の方の生活に影響が出ることが予想されるので、区役所として一方通行を前提に道路整備をするということはないと思います。
④	区からは積極的にするというスタンスではない、というお話ですね。 この前⑩さんからも一方通行についての意見がいくつかありましたが。地元総意の、まさに地元でいらっしゃいます。いまの理解、確認したいことがありますか。
⑩	「一方通行にしたほうが良い」とおっしゃる方が、果たして沿道にいらっしゃるのかどうか疑問なんです。私なんかは常に見ていますから。かなり前から、下校するのにどちらかが止まってちゃんとやっていますよ。あれを一方通行にしたら、それこそ飛ばす人が出てくると思う。それが私のところの意見です。
④	一方通行ということの必要性と、一方通行したときのデメリットというのをいまお話…。
⑩	「危ないから」という意見も確かあったと思いますけど、私は現況からすると逆になると思ひます。
④	1104のなかには確かに両論ありましたので、これは意見交換会で意見を聞いていいことかもしれませんよね。 一応もうひとつ下のところをご覧いただけますか。3つ目の資料を私たちはもらっていますので、これもみなさん持っていると思ひますけれども。幹事会④のときの資料④-3『仙台堀川公園計画』、ここをもう一回言いますが、『【計画】の(修正案)道路線形図(1)～(7)道路課より』をいただきました。平面における道路計画の確認ですね。「道路構造令第三条第2区の但し書き」を採用して計画地に想定している線が、みなさんの手元にもう

	すでにあると思います。この前⑫さんからいただいたものをちょっと出します。赤線が入ったものですね。それを話題にします。この場合には道路幅は8.5になっていますか。
⑫	はい。
④	道路幅 8.5 は、道路と民地との境界から 8.5mを測り出しておられます。これで間違いありません。測り出しの線、つまりこの赤い線と言いますのは、現況幅員の広いところ・狭いところがあるわけですが、現況幅員の狭い部分に揃えている。例えばURがございますが、その前の歩道はこれを見ていきますとすごく広い歩道になる。そういう線になっているという理解で間違いありませんか。
⑫	そうですね。青丸が都道のラインで、そこから8.5を結んでいます。
④	青丸とは一体何の場所なんですか。
⑫	ポイントと境界の…。官民境界を全部取ると道路自体の間隔が付いてしまいますので、そのなかで狭いところの部分、道路の線形のポイントとなる点というのを青丸で書いています。
④	そういうように作業なさった資料を提供していただいています。そして技術者として感じましたのが最後のところなんです。この書き方で良いかどうかは行政の方にも確認したいところなんです。道路の検討というのは、この絵というのは設計図ですか、計画図ですか。
⑫	微妙なところですよ。設計するにあたって段階を踏んでいきますので、一番最初に描いた絵になります。
④	私はちょっと決めつけで「計画段階」と書いてしまったので不適合であれば直さなきゃいけないんだけど、詳細な設計をこれからやらなくてはいけないという意味ではそんなに間違いではないか。このまま工事に入れるわけではないですもんね。
⑫	全然入れないですね。
④	ただ方針として、こういうような大つかみで良いのかということは、これでざっくりとわかるんですね。 さてそうは言っても、公園や河川との一体化の、「一体」つまり公園の設計と道路の設計が一緒にやられているというように、この絵を見ていてもちょっと私は「そうじゃないでしょう。これは道路だけでまず検討された絵でしょう」というように見えました。したがってこのところで「河川や道路との一体化の基本設計はこれからではないのか」というように見て取れたわけです。こうしますと、資料の一番上のところに書いています『想定した解決策』の『道路・公園・河川の一体化による解決』を指すという途上にいまいる絵がこれなんだろう、と。「この絵が現実としてより良い判断になるように協議をしていくためにこういう取り組みをしているんだ」と考えることが、次の状況を作れることなんじゃないか。 具体的にもうひとつ先を言わせてください。前⑨さんが話題にしてくれました。都市計画決定しているけど未着手の公園があります。URの隣の駐車場のところですね。あそこの線の引き方をみたわけです。そうすると現況の道路から取っている。隣であるURのところも幅員があるんだけど、あそこにはすごく広い歩道ができちゃうし、あれも公園になるという土地であるならば、将来の工夫ということによって、現況の仙台堀川公園に入り込まないで幅員を確保するという検討も、もしかしたらありはしないだろうか。こういうこともちらっと思ったりするわけです。意見交換会にお集まりの人たちのなかにも同じよ

	<p>うな、「これはあり得るんじゃないか」と思っている人がいるかもしれない。これはいまの段階で「完全拒絶」というところの精度でのまだ検討されていないという風に、私は受け取ることができるんじゃないか、と。それで最後に書きましたとおり、「河川や公園との一体化の基本設計はこれからである」という答えの出し方が、将来を一緒に作っていくための向き合い方じゃないか、という理解をしたものでした。</p> <p>さてもうひとつ、ここに前書いてくれました樹木の本数。切ることになってしまうのは、道路の2mを公園のなかで確保するということによって、道路のなかにある木を切らなくちゃいけなくなってしまう。そういう関係がありましたので、この数字について確認したいと思います。これはもうすでにみなさんお持ちだと、⑥さん、ちょっと説明していただいているいいですか。</p>
⑥	<p>もう少し詳細なデータを持ってきたかったんですけど、出せませんでした。出していくつもりではあります。</p> <p>30ページある資料のなかで、樹木の伐採について細かく書いたページというのはないんですが、23ページのなかで左側の下から4つ目。そもそもこれが28年4月に住民説明会をさせていただいたときに、いただいた意見を修正案にするまでの過程の間の話で、「樹木の伐採を少なくしてほしい」というご意見をいただきましたので書かせていただいております。これは高木の数です。762本であるのに対して伐採が276本、移植180本、新植280本です。ということで、こういった情報は積極的に、次回というか10月7日には開示させていただこうと思っています。高木だけではなくて中低木も当然すべて開示しなければいけないと思っておりますので、そういった話をさせていただこうと思っています。</p>
④	いまの件で質問をされる方は。
⑧	このうち木が傷んでいるから伐採しなくちゃいけないのは何本ですか。公園を狭めるために切る、それから30年経って木が傷んできたから切らなくちゃいけない。その割合が知りたい。
⑥	そのデータは持っていません。
⑧	公園を狭めるために切るものと、もともと持っている、30年経って木が傷んできたから切らなくちゃいけないものの割合が知りたい。
④	いまデータがなくてもそういう調査はされていますか。
⑥	しています。
④	それは当日の、意見交換会②のときに質問があったときに答えることができますか。
⑥	そうですね、できます。
④	ほかはいかがですか。
⑱	移植は180本ですけども、現実で考えると高木の移植はかなり難しいしコストがかかる。そうするとその180本というのは、何の樹種のどのサイズのものを移植するんですか。あそこにある大きい木を移すのか、それによってコストも違うし、そもそも私は移植180本はコスト的に見ても全然合わないんじゃないかと思う。
⑥	合わないというのは「移植したところで」という意味ですか。それともお金的な感じですか。
⑱	結構高い金額が、ちゃんとしてやろうとすると。
⑥	いまの樹木で、そういうことで修正をしたんですが、それはコストにはね返ってくる。当

	然修正した結果、金額というものはあがってきます。そういうものは入っておりません。
⑰	詳細がないから、その移植の…。
⑥	中身についてはどういった樹木を移植するのか。伐採についてはこれから調整というか、どこで判断していくか。
⑧	どこで判断するかで本数が違うんですね。
④	それはいち図面で理解することのできる情報の開示ができますか。
⑥	工事のための積算というものがありますので、樹木の位置については把握しております。どこの樹木をどういう風にしていくか、というのも当然ありますので、そういったものを図示というのは、いまの質問に対して図示を明確にすることは作業として間に合うかどうかがありますが、本数としてはカウントしているのでそういった整理を10月7日にご提示させていただくことはできるかな、と思います。
⑨	いま図示が間に合うかということですがけれども、その30ページの30分の30に一部載っていて抜粋だから、抜粋じゃなくて全部を図示したものがあはずですよ。あれば出すと言ったと思うんですけど。ありますよね、出せますよね、本数出ますよね、樹種別に出ますよね。大径木、一本1000万円と言われてはいますがけれども。
④	金額はそれぞれのやり方によって変わるかもしれない。 「一体整備」というのがもとよりのストーリーなんですが、その図示いただくところに、まだ原則論ですよ、道路の検討が。原則論でこのポイントから、というような原則論の絵しかかないことについては重々承知なんですが、その原則論の線をそのなかに入れることはできますか。
⑥	できます。
④	できますか。そうすると、みなさんが「こういうわけでこうなっちゃっているんだ」とわかりやすい。
⑨	道路の説明も前よりさっぱりしてわかりやすくなる。私が言ったように前提条件として、現況道路であれば別に道路構造令は変わらないという話と、いま四種四級の話があって植栽帯が1.0で歩道が2.0と書いてあるんですけども、道路構造令によると、必ずしも植栽帯を設けなければ2.5で良いわけですよ。
⑳	植栽帯を設けなければ、最低が2.5です。
⑨	2.5ですよ。だからその比較検討がないんですよ。それプラス「こうなったらこうだよ」というメリットとデメリットをわかりやすく書かないと、これ見ても判断できない。もしこれを提示するのであれば。「こうだから区としてはいまの修正案に出ている道を採用しました」という説明が、私としては欲しいんです。これがベストだということを出したわけですから。
④	いまの整理をしていいですか。
⑨	選択肢がこれだけになってはいますが、こうじゃなくて、植栽帯がなければ2.5というのが道路構造令でOKなので、そういった選択肢もあるということも踏まえて、「その選択肢のなかからいまのものを選んだ」と書かないと、これだけしかないように思ってしまうので、それは不親切だなと思う。
④	理解できました。
⑳	私はそういう資料を作りました。

⑧	その前提条件と⑨さんがおっしゃっているように、右岸に新しく道路を作るか整備するかという風なことがなければ、いまの道路構造令にのらなくても良いということがすごく大事で、まったくゼロベースで、道路に手を付けないということであれば、これに従うことは無いということをひとつの条件として提示しておいたほうが良い。そうじゃないと…。
④	ここで、それについては意識をして書いています。「相当」と書いてあるところがそうでしたが、改めてそこを強調したほうが良い、そういう意見ですよね。
⑧	この矢印のなかに含まれているこの問題点が8つあるなかで、この右の矢印が経過したなかで、この右側の問題解決の区分、この矢印の部分に実際に道路に手を付けるかどうかという選択肢があるわけです。だからその部分が大事だと思う。みなさんが言っているのは、「手を付けないでもこの問題解決は可能だろう」と思っている人がたくさんいるわけですから。
④	たくさんの、量の話はやめましょう。そうじゃない人も、そういう人も。その意見交換の機会を今度は確保するというのは…。
⑧	第1回で「たくさんいる」と僕は思っている。
④	「たくさんいる」ということは話題の重要なところじゃないでしょう。「違う意見がある」ということを理解するということでしょう。
⑧	いや、「たくさんいる」というのは重要だと僕は思っているのです。でもそういう風なことをちゃんと提示しなくてはいけない、という意味だと思っています。
⑨	②さんがおっしゃるように、②さんが前に作ってみなさんに配られた資料に歩道の考え方がきちんとあるのでこういうものを踏まえたり、一方通行にすると入れなくなるというのは非常に重要な図だと思うので、そういうことを踏まえてこうなったんだというのは、やはりきちんと。本来的にはそこを1回目の資料整理で集めるべきだったので、それが間に合えばそういったものを作らないと議論が感情論になったり、感覚で物を言ったりするので、間に合えばな、と思います。
⑤	そういうものはグループワークで、これからブースのなかの話し合いとかで「こういう資料はどうやったら良いか」ということを意見交換したら良いんじゃないですか。
⑨	そんな意見交換できないですよ。そんな時間はない。幹事会でずっとやって、それをこういう整理したもので出して、そこで議論しないと一からこんなのを読み込めないし。
⑤	これはブースでもやるんですよね。
④	いま⑤さんが言ってくれているのは、そのやり方についての議論はブースでまたやりましょう、ということですよ。
⑧	最初にやはり区側の説明があって、そのなかでそれを理解したうえで、僕の意見ですね。各ブースでその話も出るだろうし。
④	正直、資料が出てきたのはみなさんご存知の時期に出てきたわけです。それをみんなで共有するというので、まず客観的なデータの作成というのを私たちコンサルは応援しているに過ぎないんですが、やっとここまで来た。ここにいま加えるべきポイントがあるという理解で資料を作れば良い。そういう整理で良いですか。 あと⑧さんのおっしゃるときにこんなことを言うことはないんだけど、みどりに関わるこの判断の「こういう判断じゃない方向にならないかな」と、そこに立ってこれを見ちゃうと、違う答えの出し方があるという答え、それを探していきますよね。

	<p>しかしながらこれに対する関心と言うよりも交通に対する関心が重要な人からすると、「ちょっと違う見解もあるんだな」という、道路に対する見解があるということも想像できるわけですね。したがってこれはリンクしているんですけども、交通だけで関心を寄せている人ということの意見を並立して議論できる状況を、意見交換会ではどう大切にするか。これも私たち企画をする側とすると、用意しなくちゃいけないことなのかなと、この資料を作っていて私が思います。これは意見です。</p>
⑧	<p>私の先ほどの質問は、同じかどうかはわからないですけども、実際に老朽化によって直さなきゃいけないのと、道路の拡張によって切らなくちゃいけない部分はきちんと分けておかないといけない、そういう意味でいま質問したんですよ。</p>
④	<p>はい。さてあと電柱の話をしなくちゃいけない。 ちょっと⑩さん、どうぞ。</p>
⑩	<p>これで説明させていただきます。</p> <p>これは前回の僕らのほうの『仙台堀川公園を考える会』の報告会です。これで④さんが出された提言書に赤で想定浸水高が書かれているんですけども、これはかなり、非常に作為的で、電柱も埋設器もまったく同格だということを言いたいために書いているんだけど、実際に電柱というのは10mの高さくらいを通っているんです。実際の海水が乗った場合には3～5mですからこんなことはまったくない、ということが1点。</p> <p>それからこの次のページを見てもらったほうがわかりやすいんですが、東京都都市整備局市街地建築部というところで、液状化のことを書いています。この一番下の図が一番分かりやすいんですけども、地震が来る前、地震中、地震後というわけになるわけですけど、結局この下水道のところのマンホールや埋設管は液状化によって、泥のなかの不等沈下があったりすることによって破壊すると書かれています。これは私が勝手に言っていることじゃなくて、東京都の豊洲やディズニーランドのときに、かなり研究・調査の結果こうなったと。ここでも電柱がかなり傾いていますけれど、とにかく埋設管というのはほとんど破損する。電柱地中化の場合には構造物でそれを通すわけですけども、その構造物が液状化によって地面が均等ではなくなるので、どうしても壊れる。こういうのが現実です。</p> <p>その次のページを良く見てもらって、3枚目ですが、昨日熊本城へ行って見て来たんですけども、熊本城では非常になんげやって工事はやっていますけれども、全然付いていないところがいっぱいあって、本当にボロボロです。一番最後のページをちょっと見てもらうとこれは益城町で、テレビで見ても相当な感じで有名になったところですけども、この町役場は完全に危なくて使えないと。特に総合体育館というのはどうしてもこのときの避難所になったわけですけども、この一番下の図・写真ですけども、完全に段差になっていて、下水管が飛び出ている道路が完全に波打っています。</p> <p>こういう状態が仙台堀川のところにも絶対に起こってしまうので、電柱地中化の埋設管というのは本当に危険です。これが危険で、とにかくゼロメートル地帯でなければ一向にそういうことはあっても大丈夫なんですけれども、ここは水門や堤防が壊れて海水が中に入ってきて、3～5mの海水がどうしても浸水して、これが数カ月は確実に続きます。こういうことを考えると、もう完全に電線は破壊されて電力や電気の送電はできなくなります。電柱地中化というものは全国的に見れば非常に良いことなので、いまほとんど前向きにやっていますけど、このマイナス3～5mの江東区では、江東区のなかでもここが特に一番</p>

	問題ですけど、ここじゃなければ。いまやっている、私も一度関わったことのある富岡のほうになると、プラマイがゼロくらいになるのでまだ可能性はあるんですけど、ここは完全にマイナス3～5mですから大変なことになります。ここで電柱地中化をするというのは、完全にクレイジーとしか考えられません。そういうことでとにかく住民の生命が、電力で生活をほとんどしているいまの我々の生活は本当に壊れます。ということで、私も昨日この総合体育館の前で撮ったわけですけども、このすさまじさはどうしようもないです。ここに海水が乗るわけですね、3～5m。本当に電線が壊れて、電気がなくては生活ができないようになっている地域では絶対にやってはならない。というのが私の当面の結論です。
④	ありがとうございました。質問していただける方、いらっしゃいますか。
⑮	いま江東区で砂町、明治通り、清洲橋通りは地中化をやっていますよね。あれはどうなんでしょうか。
⑪	あれもダメなんですよ。東京都は本当に考えていないんじゃないですか。
⑮	東京都が推進しているわけですよ。地中化ということ。
⑪	「電線地中化というものは良いものだ」ということで、先入観でやっていますが、江東区のようなマイナスのところではやってはならないということです。
⑮	だけど今回やっているこの仙台堀川公園のところは、そこよりは高いんですよ。公園自体が。いまの明治通りや清洲橋通りより高いんですよ、地面が。
⑪	だから明治通りも大変なことになるでしょうね。
⑮	だけど液状化と言っても、6年前に東北の3.11のときは浦安や新木場とか、豊洲の一部は液状化になったけど、砂町の辺りはこのへんもなっていませんね。液状化には。
⑯	液状化と普通言われますのは、埋め立てて50年以上が必要なんです。浦安なんかはディズニーランドの前、ちょっと前後して埋立地なんです。被害を受けたのは、豊洲も然りです。一般的にはそう言われます。
⑪	豊洲のことも説明しておきましょうか。1ページ戻ってもらって。豊洲で3.11のときに液状化になって、地下からすごい劇物が飛び出したんですね。これが飛び出さなければ地上の下は空洞にするということがなかったんですが、ここを空洞にすることによってこの空洞のところに溜めて、あとは化学的に処理をやって安全化することで東京都はやっているはず。これは東京都は一切内緒ですから、公表にはどこにもないですけど、一応僕の知っている限りでは3.11のときに大変なことになったんだけど、次の日に全部シートで隠したんですね。いまのディズニーランドのほうだけをニュースで注目させて、そういうことが現状です。本当にこの液状化というのは、江東区のようなゆる遠浅の地面をただ埋めて作ったところは、非常に危険だということを本当に考えていかないと。
④	いまいただいた話で、地中化ということには考えるべきことがあると⑪さんはおっしゃっていますよね。「ゼロメートルであるから」というのと「遠浅でそういうような地盤であるから」というのと、「それに伴って取るべき判断はもうちょっと別の状況も踏まえて、取るべき判断を探すべきだ」というお話を言ってくれているわけです。
⑪	だから海水が浸水するということを考えた対策を完全に考えておかないと、大変なことになる。ただ前回の関東大震災のときは、工業用水をくみ上げ続けてマイナス3～5mには

	なっていないんですね。ゼロメートルです。
④	<p>いま⑩さんが言ってくださっていることは、「そういうこの環境に応じた考えるべきことがまだほかにある。それが軽んじられていないか」ということをずっと言ってくださっているわけですね。この断面に微妙に関わってきていた、ということもあるわけです。地中化するということは掘って埋めるだけではなくて、それを成立させるための機器を断面の道路のどこかに置く。「それは道路じゃなくて公園でも良いか」みたいに、そういうところで絡む話もあったわけです。</p> <p>それと、私も情報が明確じゃありませんので話題にしかねますけども、「さて一体誰の、どのお金でやるんだ」みたいな話だっていると思うんです。それについても先々の検討の話題だと思っています。含めて、⑩さんがずっと言ってくださっているこの土地における選択肢としてどれだけ有効性があるのかは、もう一回立ち止まって考えるべきだ。これについてはきちんと一回理解いただきたいと思います。</p> <p>さて、よろしいでしょうか。今日のフローがございます。今日は大きな目的としまして、意見交換会②というものをどのようにみなさんに企画として提示するか、というのが重要な課題であります。</p> <p>ついでに意見交換会②の、資料④というものをご覧いただいてよろしいでしょうか。まずこれを一回さっと。「こういうようなもの、グレーになっているところを明確にするという話があるんだな」ということを理解していただきやすいように作ってくれた、⑤さんからご説明いただいてよろしいですか。</p>
⑤	意見交換会①は午前中だったんですが、今回は午後になったので枠が3時間になりました、というのがひとつ大きな違いです。全体の構成としては、まず全体で説明があって、そのあとブースごとの意見交換があって、また全体でブースの意見を共有するというのが全体の構成です。時間配分等は説明の内容やブースがどんなことをするかによって、今日の結果を踏まえて少し前後してもいいのかなと思うんですけれども、概ね1時間ずつくらいで行けるのかなと考えています。
④	<p>大きな構造でいくと、全体でこれだと70分かな。そしてブースのところでは60分、そして65分、というくらいがいまの配分になっていますね。</p> <p>では最初の1時間で何をやるか。今日集まっているみなさんが「ああなったら嫌だな」というのがあるじゃないですか。経験したあの1回目みたいになると嫌だなと、みんな思っていて僕も嫌だと思っし。</p>
⑮	だから質問するときは、きちんと名前と住所を言わないとダメだ。どこから来たのかわからない人が言っていたらまずいから、「私は何丁目に住んでいる」まで。下まで言わなくていいけど、「北砂四丁目です」くらいまではちゃんと行ってもらわないと。聞いている人も本当に。恥ずかしくなかったら下まで住所をきちんと行って「私はここに住んでいるんだけど、こういう質問をしたい」と言ってくれば一番良いんですね。
④	はい、わかりました。発言の仕方というご指摘をいただきました。もうひとつ構造的に、「もっともみんなが関心としていることをきちんと話題にしてからやらないとまた同じになる」というのも、ずっとメールでやり取りしていました。
⑮	木だって、いまあるのが762本で伐採するのが274本。差し引きすると486本で、今度植えるのが280本、移動するのが180本。差し引きすると26本しか減らないんですね、とか

	<p>数字ではっきり言ってあげれば、「26 本しか減らない」と言えば木の問題だって少なく感じるんですけど。ただ伐採する、道路が狭くなります、木がなくなってしまう、とか絵で見ると木が3本しかないわけですよ。木が少なかったらこっちは4本とか、一瞬で人の見る目というのは、こういう目でわかるわけですよ。川ができました、自転車が通ります。このところは3m、前の4mが3mになりましたというのはわかるけど、ただ木が何本というのはわからないから、ある程度線がわかると。26本だったらいしたことはないと思いますよね。あの長さでね。</p>
④	<p>ひとつアイデアをもらいました。また現状「26本なら良い」という人と「こんなに切るのはけしからん」という人と、色々ありましたでしょう。まずは「どういう状況なのか」「それはなぜなのか」という質問をしているんだから、最初に答えないと。「いつまで答えないんだ」というのが、この前の大紛糾の重要なポイントです。</p>
⑮	<p>だから木が弱っていますから。弱っているんだから、事実。弱っているのもあるんだから切らなくちゃしょうがないんですよ、と。</p>
④	<p>先ほどご提示しました、道路の理由が「切る」という行動の原点にあるということ。これがみなさんによく伝わっていないというのも事実としてあると思うんですね。知りたい、何本を、どんなものを切るのかという話だって明確に言っていないわけですよ。まずは「樹木を切る」という状況の修正案は、どうしてそういう判断なのか、どういう状況なのか。その原因にある、背景になる道路の拡幅はどうしてなのか。どういうルールで、変えられないのか、どうなのか。「そういう類のことを明解に、シャープに最初に話をしないとまた同じになるぞ」ということを、再三みなさんメールで言っていたらっしゃる。こここのところを最初に言わないと、またあんなっちゃうのは嫌じゃないですか。</p>
⑮	<p>一番は道路でしょうね。</p>
④	<p>そういう話を明解にしなくちゃいけないじゃないですか。そこらへんが『本日の位置づけ』と薄字で書いてあるけど、『本日の位置づけと目標』『本日のスケジュール、ブースの紹介』『幹事会の位置づけ』『第1回の振り返り』『子ども、子育て世代からの発信』。また、次のところへ行きます。『h29. 3 修正案の説明』『作成時の判断』『修正案に寄せられた論題』で、再修正案作成に向けた提言書案。『位置づけと構成案』『意見交換会②との関係』『提言書作成に関わる意見表明』等々、薄字で書いてあります。これを整えていかないといけない。なおかつ、次のブースの設定。ブースはなぜ設定するのかというと、全員でやっていたって発言する機会が少ないし、踏み込んでいける話題が限られてしまう。これをもう少し加工したいというのがブースを作るという意味だと思うんですが、さてブースはどういうブースがあり得るのだろうか。これについては、これまで先行して3つの案が出ていました。それは、個人名を言ってしまうんですが⑮さんの出してくれたA、B、Cがありました。資料①をご覧ください。先行案A『修正案の疑問を問う』、B『対立する課題の解決策を議論する』、C『公園の未来についてワクワクする話をする』。追補案として、名前を言うと⑧さんが出してくれました。D『公園面積に対する説明と意見収集』、E『公園内のデザインに対する説明と意見収集』、F『公園の今後の運用方法についての意見収集』。こういうような案を追補として出してもらいました。いま6つあるわけです。全部やったっていい。加えてもいい。こここの話をして、さて、具体的に実際に実施するわけですから、このブースの数と役割分担を決めたらブース担当を決めて、「どういうやり方をしようか」という話</p>

	<p>を、今日ぜひやっておかないといけない。そんな風に思います。</p> <p>どうでしょうか。前半のああいう風にならないための70分の組み立てという話も、ブースを決まったらブースの人たちのなかで揉んでいただいて、そして最後の今日の時間で共有するという形を取らせていただいたほうが意見の機会が多いと思うんですが、何かご意見ないですか。</p>
⑧	<p>ひとつだけ。先ほど④さんが提示していただいて、「道路に対する意見が少ない」みたいな。「少ない」とか「多い」とかじゃなくて、個別意見という話で話をされたんだけど、最終的にはどの程度の方がそれを気にされているのか、ということを知りたい。</p>
④	<p>どの程度、というのは。</p>
⑧	<p>例えばいまの道路、現整備案に関して「何が問題だと思っているのか」という風なことを聞く。よくある、いわゆる街角シール方式みたいな形で、「何が問題なんだ」という風なことをこのブースとは別枠で、「どこに問題があるのか」というようなことを聞いてはどうか。実際に会場に来ている、意見交換会に参加している人たちが、例えばいまの整備案に対して「賛成だ」という人がこちら側にシールを貼る。あるいは「反対だ」という人もシールを貼る。そのなかで「何が問題なのか」シールを貼るという形で、どこの部分に問題点があるのか、あるいは賛成しているのかということが数的にわかるような資料というか、情報を取りたい。それは今後の再整備案に向けて、どういった意見が本当に多いのか。いわゆる色んな意見が、ひとつひとつが別箇だとおっしゃるけど、それは「どういう風な意見を区民がたくさん持っていらっしゃるのか」ということを、僕は収集したほうが良いと思っています。</p>
④	<p>いま取り組む提案をしてもらったやつ成果は、どういう結果で出てくるイメージで話してくれましたか。</p>
⑧	<p>それはいま現状として提示されている整備案に対して、あるいは区民が整備案を抜きにして「どういったことを基本的には大事にしているのか」というようなことを数的なものとして捉える。</p>
④	<p>そうですね。数的に捉えるというときに、これまで散々この作業はそれをやってきたんですけども、どこの論題という言い方をして123だったかな、あるわけですが、その論題に対してですか。事業ですか。</p>
⑧	<p>僕がお話していたのは、実際にこうやって④さんは一生懸命分類はしてくれていたんだけど、そのなかの関係性だとか、「なぜこの質問をしてくるのか」とか、そこらへんの繋がり関係があまり分析されていないような気がするし、ひとつひとつのバラバラの意見というのは、「これを踏まえてこういう風なことがなされているんだ」とか、あるいは「こういう人たちはほかにこういうような質問をするんだ」とか、そういう風なことの関連性、そこらへんを分析していないがために、いまみたいなそれぞれひとつひとつバラバラのご意見として捉えてしまう、といった危惧がある。</p>
④	<p>わかりました。もう一回わかっていないので聞きたいんですが。いま言ってくださったのは、ブースとして1個そういうものを作りたい、ということをおっしゃっているんですか。それとも違う空間を提案しているんですか。</p>
⑧	<p>壁紙ですよ。</p>
⑪	<p>⑧さんが言ったのは、例えば受付のところで受付をします。赤、青、黄色か何か、丸いシ</p>

	ールがあるじゃないですか。あれを1人3枚ずつにして、それを意味づけするかは別にして、こっち側に壁みたいなところに模造紙で、わかりやすく言うと「桜を切るな」みたいな。論題のなかから何か、特に重要だと思われるようなものをピックアップしたものを、そこに参加されている人が、赤は反対、青は賛成とか、そういうものをペタペタ貼っていけばそんなに時間を取らずに、混乱することなく…。
④	意見は同じか。
⑧	同じです。
④	ではその意見もグループで話題にさせていただいてよろしいですか。それもひとつ考えましょう。取り上げるのかどうか。 それではどうしましょう。「70分間どうしましょう」というものもあるけど、「ブースの想定をどうしましょう」でブース想定をして、ブースチームを作って、いまも含めて70分の冒頭の組み立てを含めてご議論いただく。それで今日の残りの時間でどうだったかを決めていく、というやり方を取らせてもらうのでよろしいでしょうか。
⑰	⑬さんに直接聞いていいですか。 A、B、Cと直接出していただいたじゃないですか。『修正案の疑問を問う』というのと『対立する課題の解決策を議論する』というのが、修正案に対する疑問、例えば「道路をもう少し狭くできないか」と思うじゃないですか。それに対して当然その解決策を議論する場があるじゃないですか。何となくAとBの仕分けが、よくよく考えてみるとよくわからない、というのがあある。
⑬	そうですね。何となくイメージとしては、事前にすでに収集されているなかで、対立が明確になっているものはあるじゃないですか。住民同士でも意見が分かれているものであるとか、整備に対して根拠があってその根拠となかなか意見が合わない部分とかというものが、割と顕著に出ているものに関してはすでにそういうものを用意しておく。ただ「そこではないんだよね、自分の関心事は。でもちょっと聞きたい」みたいな人がいたときに、要は前回みたいにそれを全体でやってしまうと收拾がつかなくなってしまうので個別に、自分の疑問をどうしても聞きたいという人に答えるのがAのイメージで、多くの方が関心を持つであろう、意見が特に対立しているであろうものはBで、何かもう少し建設的な方向の意見交換ができるようになれば良いのかな、と思うので。本題はやはりBで、AからどんどんBへ人が流れていくような、Aである程度解消したような方とかはBで、みんな色々より良いアイデアに向けたディスカッションができるといいのかな、というのが私のイメージではありました。
④	私も言っていたところに対する疑問はあったんですけど、「対立」という言葉を使わなくてもいいのかな、と思って。
⑬	言葉はちょっと、はい。
④	「何かしらを整理していきたい話題というものを交換したい人たち」、そんな理解で良いか。
⑬	そうですね。要は、いますんなりいかないようなテーマはいくつかあると思うので、そういう話し合ったほうが良いようなテーマ、ということですかね。
⑨	大枠は良くて、私は素案に対してコメントを付け加えて出したんですけども。「対立する」というか「整理していく課題」という言葉はあれなんですけど、その根拠となる資料や

	<p>先ほど言ったデメリットとメリットを事前に整理しておかないと、そこでは感情論とか個人の思惑で物を言ったりして収拾つかないので、それはやはり用意しておくべき。やはり主だったものだけでも良いですけど、用意しておくべき。</p> <p>すごい根本的なところで、例えば親水という概念についても「まったく触れられるということが親水」というのと「生き物がいたりするというのが親水」というのと、全然価値観とかが共有できていないので、そこらへんを共有というか考え方も提示しないと、全然違うレベルで話をするようになってしまうので、そういった整理は事前に用意しておかないと話がかみ合わないのかな、と思います。</p>
④	<p>提言書（案）の9ページを開いていただけませんか。これはみなさんから集められた声を見て、相反すると思われる意見を列記したものでした。このなかに親水性については、いまは書いてはおりませんでした。しかしいま⑨さんが言ってくださったように、これも意見交換したい、整理したいことであるという受け止めでよろしいでしょうか。</p>
⑨	<p>そうですね。あと自転車と歩行者の話もあって、先ほど④さんが整理したんですかね、この横の資料。これも平成20年度がベースになっていますよね。27年の調査になると車は300台くらい減っているんですよ。さらにこの間調査しましたら、さらに車は減っていました。自転車はほとんど公園内は通っていないです、朝のピーク時なんかは。東側のほうに集まっています、自転車の錯綜は朝についてはほとんどない。ピーク時ですね。そもそもその課題自体もうちょっと、「課題の認識が違うんじゃないか」というのも対立する課題だと思います。</p>
④	<p>Bはすごく面白くなりそうな感じの、色々な切り口がありそうですね。つまり対立ということに限らず話題を交換したほうが良いということまで幅を広げて、話題としてありそうなことをこのブース検討で出してみる。それで運営していけば良い。そういう理解、柔軟性でよろしいということでしょうか。</p>
⑬	<p>はい。</p>
④	<p>⑧さんに聞いていいですか。⑧さんが出してくれたと言っちゃって、意味はあまりないですけど。Dというのは、このAと似ている。</p>
⑧	<p>⑬さんほど深くは解釈できていないのかもしれないですけど。もともと公園の面積の話、これをメインにしたい。⑬さんの案はそれはそれで素晴らしいんですけど、AからB、BからCと流れていくイメージがあるので、それはちょっとCに流れていく人が少ないのかな、という風に思っているんです。公園面積に対してあまり疑問をもっていない人だけがそこに集中するという可能性があるんです。やはりA、B、Cは均等に参加者が流れていくような仕掛けを作っていかなきゃいけない。たぶん僕のほうもAに集中すると思うんですけど、Bは今後の計画案を、再計画案を作るということを掲示するとすれば、公園内のデザインに関して言うっておかなくちゃいけない、みんなは。例えば樹木のことに関してとか、暗渠化に関して意見を言うっておかなくちゃいけないと彼らは思うはずで、そのBに対して彼らは行くと思うし。それからCに関して、将来的な例えば運用や、みなさんが参画するとか、あるいは公園をもっと良くするためにどうすれば良いかという、ハードじゃなくてソフトの面を含めてみなさんがやるとすればどうだ、という風なことの、我々が提案する提示書だとか意見、その次の再整備案に立ったときに、ソフト面を含めて提示していくということを参加者が考える。考えていくところを提示すれば。こういったことを我々</p>

	は提示していく、「運用面も含めて提示していくのでどうぞ意見をください」と言ったら入ってくる気がするので、A、B、Cにある程度分散しながら必要な情報をそこで集めていくという考え方です。
⑬	これはたぶん⑦さんがプラスアルファでご意見出されていた気がするんですけども。私のA、B、Cをブースで分けるんじゃなくて、3グループで全部やる。それぞれ全部やるという案もあって、私はそれもあるな、と思ったので。
⑧	⑦さんの案は僕の最初の提示というか、全部が一緒に流れていくということと、⑬さんの案を3つのブースでやるということで、それはなくしていく。ただ⑦さん自身も、⑨さんの意見じゃないけど、要は「対立軸」という言葉がね。対立事項がきちんと設定されないとそれはちょっと難しいという考え方が、⑦さんの意見としてありました。Bは面白いけど、実際の意見交換会の場にそぐわないと言ったら何ですけど、ちょっとなかなか難しい問題がたくさんあるかな、と思います。
④	いずれにしても意見交換会②をやった成果が、何かしら次に位置づけられないと意味がないでしょう。それを位置づけようとしているのはこの提言書ですよ、いまの状況はね。この提言書をどこかに入れ込んでいけるという見込みと、それからいただいたものを入れて込んでいく作戦、戦略を持ってプログラムを作らないと、ただのガス抜きになっちゃうから。それは一番やっちゃいけないことだと思います。 いま話題にしてもらいましたが、「それぞれのブースでやってもいいんじゃないか」ということであるならば、それをきちんと仕分けして次に展開しやすいように受け止め方、あるいは制御の仕方を工夫していかなきゃいけない。それは難しいんですよ、実は。ブースごとにやっていくというのが、言うなればその難しさがなく、恣意的ではなくやりやすいかな、というのが経験則としてあります。
⑧	ごちゃ混ぜなことをひとつのブースでやると、問題点がごちゃつとなるということね。
④	まとめる人が何とでもできてしまうから。怪しくなる。
⑧	議題をちゃんと分けて、3つのブースで取ったほうが良いということはいままでの経験則ですよ。
④	そうですね。そのほうが投げかけていることもシャープだし、出てきた意見についても他者に伝えるときに伝えやすい。それはあります。 改めて⑬さんに伺っていいですか。Aで掲げているこの表現は、『修正案の疑問を問う』、この言葉は実は全部にかかっている。Aで独立するんじゃなくてB、C、D、E、F、これ全部が修正案に対して何か疑問を持っているからアクションだろうと。私がひとつこういうことはあり得るのか相談したいんですが、Aというのは特段立てないで、B、C、D、E、Fでやれないのかな、と。
⑬	Aはないに越したことはない、私も思います。
④	つまりAのニュアンスはみんなB、C、D、E、Fに入っているんだろうと。
⑬	そうですね。いままたちょっと、これを考えているときと私も色々考えが変わっているところがあるので、何とも言えないんですけど。 これを最初考えたときは前回の混乱のイメージがすごくあるので、局所的に思いが偏っている方とか強い方を分けて、もうちょっと、「本当はもう少し建設的に話がしたいという人」と、「もう少しゼロベースで話をしたい人」ということを、要は運用上の工夫として分けた

	ら良いんじゃないかという、ただどれも必要だと思ったので一応3つ立てたというのはその時の考えなので。
④	おっしゃることはとても分かって、このAに書いてあることをブースのところまで引っ張るな、と。もっと全体のところで最初に言えるだけのことは言っておかなくちゃいけないというの、そのあとのメールのやり取りで出てきているじゃないですか。だから修正案の疑問、最大疑問については、何かしら最初の70分のなかで話題にしないと、あとまた同じことになってしまう。したがってAというニュアンスはB、C、D、E、Fに全部含める。そしてこのニュアンスは前の70分で相当やる、解決させるという勢いで、今日議論したほうが良いんじゃないか。いかがでしょうか、よろしいでしょうか。 ではいまB、C、D、E、Fがございしますが、これを5つやったっていいし、さて5つやりますか、どうですか、という意見はいかがですか。後出しで提案してくれた⑧さん、どうですか。
⑧	何人来るかというのがあって、それを5つに分けるとどうなんでしょうね。
①	やはり4つぐらいのほうが良いかな、と。
⑧	最大4つぐらいじゃないかな、と思います。
④	どこどこのことを言っているの、4つって。
⑧	言われたことに対して「そこだ」という選択をしないで、数的なことを言っているんですけど。
④	そう言われるならばこの書類の、提言書（案）の一番後ろをご覧ください良いですか。このヒストグラムでいきますと、一番少ないのが右側のやつなんですよ。『施設整備』『公園活用』『管理運営』。これというのはEとFにあたるやつかもしれない。一緒に抱合せてもいいと思う。そうすると単なる数字合わせで4つにはなる。
⑧	⑬さんのCと僕のFはいわゆる運用に…違うのかな。ちょっと⑬さんのはわからないんですけど。
⑬	私は運用もあってもいいですし、もう少し、先ほどおっしゃったソフトというイメージに近いですね。「どう使いたいのか」というようなイメージが強いですね。
⑧	現状として、仙台堀川公園はそこがうまく活用されていないというイメージがあるので、そこにつながれば良いかな、という風な。いまはこういう問題があるけど、将来像としてもうちょっとワクワクするような、みなさんが参画するというイメージのなかで考えているのがCです。CとFが似ているという感じですね。
⑰	私もB、C、D、E、Fのなかで、CとFは「公園をどうやって使いこなそうか」という、そういう話になると思う。
④	ほかに。⑩さんいかがですか。
⑩	同じです。CとFです。
④	①さんがおっしゃった「4つにしたら」というので、4つをどれにするという話をしてるんですけど、①さんの的にどうですか。
①	良いと思います、それで。
④	そうしたら時間もございします。CとF、『CF』という名前にさせていただきます。B、CF、D、E。このようにするか、みなさんご決断をいただいてもよろしいですか。
⑨	4つにするというのは、BとCと…。

⑬	C Fがくっついた、ということですね。
①	CプラスF。CとFをひとつにして、Aは止めて。
⑬	BとDは、DはBのなかの問題のひとつをピックアップしたという…。
⑬	Bは結構広いんですね。
⑨	Bは広いし、テーマによっては、テーマはいっぱい出てくるじゃないですか。
⑬	Bのなかに10個くらいブースができちゃう感じの。そういう感じですね。
⑨	そうなんですよね。そういうのが怖いし。
⑩	みんなが聞きたいことが入っているという感じですね。
⑨	運営方法とかとても聞きたいんですけど、逆に当日出てくる運用方法ってある意味浅いじゃないですか。それを提言書か報告書になるかはわからないんですけど、そこに入れ込むというのは、良いけどある意味怖いんですね。
④	言い切れない、言い切れるほど熟度の上がった議論はできないでしょう、ということ言ってくれているんでしょう。
⑨	だから運用方法について出てきて、それを住民で3カ月とか何回かで揉んだんだったら「いいね」となるけど、ただその場で言ってその場で出てきた案、意見は物としては良いけど、それって全然深まっていないものだから。
④	「だから深めなきゃダメだよ、先々」という言い方にしかないよ、ということでしょう。でもそれは重要な話題として看過しちゃダメだよ、という意味としては重要だということだよ。
⑧	「未来の提言書にして入れるんだ」と、「我々が幹事会として入れるんだ」という方向性のなかで考え始めてくれ、ということですね。
⑨	そういうスタンスだったらいいんですけどね。ただそれが1個の「こうだ」という意見で入っちゃうと、それは全然その場で…。
⑧	それは恣意的ではなくて、日頃もし考えていることがあれば出してもらいたいし、「こうなればいいな」と。「僕らもこれだったら参加できる」という意見がもしあるとすれば、それ拾っていききたいという考え方です。
⑨	同じくEもそうなんですよ。公園のデザインに対する意見というのも、その場で思いついてその場で言うのと、いままで考えてきたのと…。
⑧	これは違うんですよ。実際には道路の話をも、道路と公園の面積の話をも僕はDとしてしているんですよ。実際のいまの整備案では、道路の面積が広がった状態、つまり公園面積が狭まった状態で色々デザインされている。そのデザインされている木々だとか水路の話だとか、公園のなかのパーツなのか、自転車道路もそうなんですけど、それに対する議論がほしい。だからDは道路面積、公園面積。面積的な話です。
④	いま両方お話いただいているのは、つまり⑨さんが心配してくれたのは、「これで熟度の上がった結論というのがあるわけないんだから」という。「でもそれで良いんだよ、頭出しは重要だよ」と、そういう理解で良いんでしょう。
⑧	良いというか、過去の意見交換会でも木の話は出てきているし、暗渠の話も出てきている。それについての意見をもう一度「公園デザイン」という切り口で、もう一回話をしてもらいたい。これも次の我々のまとまった話があれば、次の設計に盛り込むという意見を出させてもらうというような考え方です。

④	一般の人にとって公園のデザインに関することってこの言葉だと意味がわからないから、見出しでゴシックで太くしてくれたでしょう、メールで。ああいった類のことも当日明確に示して「そういうことか」という助けは必要だよな。
⑧	Aはちょっとわからないですけどね。自転車と人間の錯綜や周辺道路の拡幅、歩行者の安全面で電線地中化に関してはいま言っているDの…。
④	⑥さん、いま何ページを見えていますか。
⑥	資料②-2の3ページの下の方です。ここに『グループ討議案(⑧さん)』というものがありまして、A)、B)ということで、いまおっしゃっていただいたのは、B)のなかのデザインというところで、「ここでは主に、樹木伐採、移植、川の暗渠化、真水の川、サイクリングロード、歩行者道路が話し合われる」ということです。
④	はい、わかりました。 では意見交換して、いまのような方向でやれそうな雰囲気だと踏んで、4つでいいんでしょう。B、C F、D、E、いずれかに所属をお決めいただきたいと思います。今日欠席裁判になっちゃうんだけど、今日ご欠席の人も、欠席の人でグループを作るわけにいかないから分散させる、という形で。
⑧	⑦さんはどこかに入りたいと主張されてましたね。
④	誰か調べて。指定席で最初にしてあげましょう。
⑧	⑦さんは⑬さんのAだったと思う。だからそれはなくなっちゃったけど、面積だったと思う。
④	僕も面積だったと思う。 では⑤さんが進行して決めてもらいます。
⑬	すみません、そもそもの疑問で。「対立する課題」というのは…。
④	「整理していきたい話題」という受け止めをして、どんな事柄なのかはそのグループになった人に整理してもらって今日発表する。
⑨	対立する課題、BとEが、その⑧さんの3ページの下に書いてあるものだとすると、BとEは同じですよ。樹木伐採や河川の暗渠化だから、対立する課題ではないのかな。
⑬	そうですね。含まれそうな感じですね。
④	でも交通の話もある。一通いらない・いる…。
⑨	だから公園のデザインに関するということで、カッコ書きで「ここでは主に、樹木伐採、移植、川の暗渠化、真水の川、サイクリングロード、歩行者道路が話し合われる」だから、対立するところとかぶっていますよね。
④	でもこれを見ると公園のなかのデザインばかりじゃなくて、安全・安心のことも、これだけ意見を言いたい人がいるみたいだから。
⑨	だからEがタイトルが変わりますよね、そうすると。
④	Eが変わる。ちょっと言ってみて。
⑨	変わるというか、私はBとEが同じだと思うという話をしたんです。
⑧	④さんがいま安全・安心とおっしゃったのは、問題のほうなんですね。要は課題、解決すべき問題のほうなので、いま分かれていることは、その解決案として施されたものがどういった結果になっていったというような、結果系の話だと思うんです。それに対してみなさん議論をしたい。

	④さんが「安全・安心もある」とおっしゃったときに、安全・安心というのは、その安全・安心の結果、例えば公園面積が縮まるとか、そういったことに表れているはずなんですわね。
④	先ほど僕は改めてそのことを申し上げたんだけど、安全・安心だけにしか関心がない人もいて、それは読めばわかる。樹木のことは関係ない、安全・安心だけ話題にしているという人もたくさんいる。それほどどこかで受け止めてあげられる構造にしておいたほうが良いと思う。
⑧	安全・安心の結果、例えば整備案が出てきたとか、こうしたいとかという話じゃないんですか。実際整備案に対して、安全・安心のいわゆる問題点をどうやって解決されているかというようなことが、結果として争点になっているんだと思うんですわね。
④	色んな区民がいるみたい。それだけしか考えていない人もいる。だから⑧さんのように繋がって考えることによって僕も理解できるんだけど、あれを読んでいくとそうじゃない人も相当いるんですよ。それはやっぱりそうかもしれないと思って、フレームを作っておいたほうが良いと思います。 ⑨さんが言ってくれたことは、BとEを一緒にしたほうが良いということか。
⑨	「一緒にしたほうが良い」じゃなくて、一緒なんじゃないの、ということです。
④	つまりどういうこと。
⑨	であれば、もうちょっと大切な課題で中身は何なの、とか。公園のデザインということで、公園のデザインという意味がわからなかったの、これを見たらそういう風を書いてあったの。そうするとBとかぶるんじゃないの、ということです。
①	公園のデザインというのは、言葉のとおり「公園のなかの作り込み」で良いんじゃないかと思うんですけれども。そのほうが区民のみなさんにわかりやすいなら。
④	そうしたらわかる、⑨さん。
⑨	わかるけど、それも浅いな、と。
①	そういうのはBの整理すべき課題でやったほうが。
⑨	であれば、対立する課題を4つに分けちゃったほうが。話が戻っちゃうからみなさんと違えばそれで…。
④	言ってみてよ、4つなら4つで。
⑨	「道路拡幅」「暗渠化」「樹木伐採」例えば「安全」とか「管理運営」とか「未来」でも良いんですが、5つになっちゃうのでもっと集約すればいいんでしょうけど。 であれば、そこは意見交換なのにまた意見収集になっている気がする。
④	意見交換をしようとしているんじゃないの。
⑨	意見交換しようとしているんだけど、この形だとなんとなく収集になっちゃいそう。
④	あとそれはブースのなかでそうならないようにどう工夫するか、みんなにおまかせですよ。収集はもういいでしょう。こんなにたくさん集まって大体の傾向がわかっているんだから。さてそれをどのように、どこにポイントがあるのか。どこに判断すべきポイントがあるのかをやり取りしないとダメなよね。同じことを2回するのは。
⑨	道路と水路、暗渠かな。伐採。
④	道路と水路と公園の一体化でやってきているから、そこに課題はあるね。そこに電線も絡んできているから。
⑩	対立する意見、課題というのは⑨さんがおっしゃっていただいている、資料②-2の4ペ

	ージに書いてある真ん中のグループ討議案のなかのこういうことが「対立する」という意味で書かれているのかな、という風に思っています。一方通行とか両面通行だったらすごくわかりやすいですね。こういうことが対立する課題なのかな、と私は理解しているんですけど、どうなのでしょう。
⑨	項目的にはこれで良いと思います。A、Bの立て方はおかしいと思いますけど。
④	【なぜ削る】という話が2つある。【どういう公園】というのが2つある。安全と防災というその感じで4つある。こういうことを⑨さんは言いたい。
⑨	そうです。そのほうが議論になるんじゃないかな、と。
⑱	「対立する課題」と言ったときに具体性がないから。
④	これで、いまあるやつで良いと思っている。
⑱	まずその4つの並べ方として、C、D、Eは一応課題がある、具体的なテーマが明解じゃないですか。Bはそのなかで「対立する課題」という、対立構造だけを取り上げている話だから…。
⑬	抽象的ですよ。
⑱	CとDも対立していると言えば対立しているし。Bで何を…。
⑬	もともと違う人間が出しているテーマなので、そこに無理があると思うんですけど。
⑱	Bのところで、例えば公園の話じゃなくて道路と交通の話とか、具体的な話をテーマにしてあげないと作業、作業というか準備もうまくできないのかな、と。
④	⑱さんはどういう風にしようとして発言している。Bというのは、「もうちょっとテーマを絞った提示をするべきだ」という整理をしたいと思って話している。
⑱	Bというタイトルの出し方は不自然な感じがして、もう少し具体的な、交通に関する話とか、そういう話を提示してあげたほうが。
④	そういう考え方でしょう。それは色々あるかもしれないよ。例えばCとDとEは看板が明解でしょう。Bは何でもありっぽい。そういうことを話題にしてくれたんでしょ。だからBも明解に何か絞って見たら、ということでしょう。
⑱	そうです。あるいは「その他」みたいな。「対立している課題」となったら、みんな対立していると言ったら対立しているから。
④	そんな理解で良くて、何でもあり「その他」というのもある。C、D、Eは割と明解な看板を作れそうだけど、Bというのは色んなことがありそうというような状況でもやってみようか、と思えばこれでいいわけじゃないですか。嫌だと言う人がいれば提案してください。これで最後にして決めましょう。
⑱	そうすると、例えば電線地中化の話は「その他」のところに入るのかな。
④	「その他」なんじゃない。ここもあるかもしれない、「デザインについて」。 「これしかダメですよ」というのは、そのグループで、ブースで決めてもらっても良いんじゃないか。集まってきた人が、全然違うことを言いたい人たちがたくさんいたらそれも少しやらないといけない。断定的な枠を決めているので、厳密に区別しちゃうというのはなかなかできないかもしれない。でもBみたいなものがあると、かえって楽かもしれない。「わからない人はとにかくBに一回行って見て」と言えばいい。ファジーっぽいけど。
⑬	Bの準備は難しそうですね。
④	Bは力量のある人がいないと。

	<p>私たちは私たち好みに議論を促すのではなくて、みなさんが意見交換をしやすい状況を作るというのが企画の高級なテクニックというか、やらなくちゃいけないことです。</p> <p>そういうことをまず理解していただけたとして、こういう枠について、⑤さん、方向性を決めてください。</p>
⑤	<p>整理すると、対立する課題が「その他」のブースになるということですか。最後に出てきたのは。</p>
⑬	<p>いまの段階だとC、D、Eは明確で、Bは現状いったんその他で。この後これでグループワークをしようということなんですよ。</p> <p>Bがどうなるかは、Bの準備をする人がどう心づもりをするかという想像力を膨らませて、いったん「その他」ないですか。</p>
⑤	<p>では振り直します。</p> <p>『公園の面積について』はA、『デザインについて』はB、『公園の使い方・運用』がC、『その他』がDで良いでしょうか。</p> <p>自分がやりたい、運営してみたいブースは考えていただけましたか。</p>
<p>※ブース割り振りについて／1：53：10～1：57：55</p>	
⑳	<p>ちょっとお願いが。各ブースごとの議題ごとにやっていただくことに全然異論はないんですが、④さんの作っていただいた提言書（案）の9ページ目の『2）相反する意見』なんですが、前回⑩さんから「区が回答を出していないんじゃないか」というお話をお聞きいただいていると思うんですけど、こういった『相反する意見』をどう絵に反映していくかというのは、住民のみなさんの議論があって初めて納得していただけるのだと思うんです。結局このなかで区役所がどちらにしようか選んでしまうと、またいままでどおりになってしまうので、できればこれも取り上げていただきたい。</p>
④	<p>9ページに出ているものについては、すべてのグループでちらちら見ながら話題にしてやっていただきたい。あえて挟んで発言してきたということは、相当強い希望を…。</p>
⑳	<p>結局公園は基準があってゾーニングするわけじゃない部分がたくさんありますから。そういったところを議論していただいて、みなさんが「こうしよう」という話がまとまると一番いいかな、と思うんですけど。なかなかそこまではいかないとは思いますが、少しだけでも。いまは私の個人的な意見です。</p>
④	<p>すべてのグループにおいてこの意識を、9ページをご覧いただいて、この議論をみなさんで意見交換していただきたいと、そういうことです。</p>
⑰	<p>9ページのなかで、項目としてあるのは7つだけど該当なしが3つあるから、実際には『公園活用』『みどり』『自転車通行と自転車路』『交通の在りよう』。</p>
⑳	<p>これはあくまでも④さんが意見交換会を通して作っていただいているので、これ以外にもあるのかもしれないんですけども。こういったお話をぜひ意見交換会のなかですべてのブースで、区役所の方針が出やすいのではないかと。</p>
⑰	<p>私が言いたかったのは6と7、交通の問題をその他のグループで取り込みましょうという話にしておけば、網羅的には触れることができると思います。あとはその場の雰囲気とかで、一応こういうものがあつたので…。</p>
④	<p>いま申し出がありましたこういう話題は、区民の意見交換の俎上でぜひともやり取りをしてほしい。そういう要請でした。</p>

※ブース割り振りについて／2：01：20～2：04：05	
④	これを決めるのが今日の目的ではなくて、これからグループでその話をするのが目的だから。そのグループでお話をさせていただくに際しては、最初の70分間の時間の使い方についてもやり取りをしてください。今日の意見交換会の前半の70分間をどうするかという議論もそこでしてください。それから先ほど言ってくれた「シールを貼るかどうか」という話もある。それも話題にしてください。大変申し訳ないけど、30分がギリギリじゃないかな、やり取りするのは。ではそれぞれ、やっていただければと思います。よろしくお願ひします。40分には終わりにしましょう。そして交換会をして決めちゃいましょう。
※グループワーキング／2：05：10～2：36：55	

3. 全体共有の時間

④	お疲れさまでした。切らせていただきます。退出しなくちゃいけない時間がございますので。ではA、B、C、D、議論の概要についてご発言ください。Aはどこですか。
⑱	<p>< A ></p> <p>まず冒頭は課長挨拶。それから冒頭の開始から15分のところは位置づけと目標を丁寧に説明するところで、あとの項目、例えばブース紹介はブースに散る前にして、ここは手短にというか、コンパクトにしても良いんじゃないか、という話です。それから修正案というのは内容の問題、これが重要で、我々もここで、例えば質問を捌ききれないところ、ここで発言とか質問があると思いますけれども、基本的にはAチームはここをまた引きずってと言ったら変ですけども、そういった話を説明とか含めて解説するとか。あとはいまの計画、「ご覧いただいている断面とかでわかりにくいところもあるんじゃないか」という議題でしたので、平面図を用意する。平面図と断面図を準備するとそれに付随して、例えばBの話にも及んできたりするかもしれませんが、それについてはとりあえず面積とか用地に関わる場所については説明をしていこうという話をしました。</p>
④	ありがとうございました。ではB、お願いします。
①	<p>< B ></p> <p>うちは具体的な話をさせていただきました。最初に修正案のコンセプトやデザイン案ができた理由を説明している間に、来ている人たちに付箋で意見収集をしていく形です。その付箋を施設の対象別に貼っていただけて、樹木やサイクリング、自転車走行空間、水路は暗渠や親水水路とか一緒にいいと思っているんですけど、あとは桜ですね。というような形で付箋で意見を集めていって、最後にまとめようか、というところでした。</p>
④	ありがとうございました。ではC、お願いします。
⑥	<p>< C ></p> <p>全体での話なんですけれど、今回は3時間という設定なんですけど、2時間でまず設定して、どうせ伸びるから、と。あと途中休憩を入れましょう。紙コップ、お菓子、飴。BGMは会が始まる前までは音量を大きくして流したい。全体の話はそういう話です。</p> <p>資料として幹事会員のリストは載せたいと思います。どこまで載せるかという話はあるんですけども、前回の意見交換会の第1回目のときに「あなたたちはどういった人たちですか」という質問がありました。もうすでに載せられるもの、掲載できるものはみなさんの合意が必要なんですけれども、載せたいと思っております。</p>

	<p>Cのブースの話です。ここは夢があるような話をしたいので、「みんなが幸せになる公園は どのようなものか」ということで話し合いたいと思います。「みんなが幸せ」というと当然具 体的ではないので、その年代を想定して議題を絞って話そうと。例えば子ども、小学生が 遊んだとき。低学年ですね、「遊んだときの理想の公園は」ということで、色んな年代の方、 たぶん50～60代の方が多いとは思いますが、その方の想像力を働かせていただき て、例えば子どもがここで遊んだときの姿を想像してみてください。どういった公園が素 晴らしいですか、と。そこを通勤路で使われている方、スポーツで使われている大人の方 がいます。すみません、どういう人格にするかはまだ決まっていなくても、そう いった課題を与えて、4～5つがせいぜいだとは思いますが、言ってもら。それ をするためにはどういう風にすれば良いか、というのを併せて言ってもら。できれば、 これは僕が考えることですが、運用として、やはりみんなが地域で参加してもらって維 持管理、活用方法も検討出来たらいいなというところに向かうための意見を収集できれば いいという風に思っております。以上です。</p>
④	<p>ありがとうございました。ではD、お願いします。</p>
(男性)	<p><D> 全体の話はしてなくて、ブース内の話になるんですが。まず『その他』というなかに、 全体でのアナウンスかブースの紹介のなかで、「交通や無電柱化は『その他』ブースのなか で扱います」というのは、事前にアナウンスしておいたほうが良いという話が出ました。 実際にそのブースにいらっしゃった人に、「このブースで何をテーマにしますか」というこ とを聞きまして、そのなかで「こういったテーマでこのブースは話をしたい」ということ をまず最初に確認して進めていくという形で考えています。そのピックアップした理由等 ももらってですね、この『その他』ブースでは数が多すぎると議論がぶち当たってしま いますので、5題でひとつ10分くらいに絞れたらいいというお話がございました。 いただいた意見に関して、行政側からの回答であったりとか、これまでいただいている意 見の紹介等を行なったうえで、議題によっては「こういった意見とこういった意見が出て 対立していますが、このブースではどちら側の意見ですか」といったものを、話の流れの なかで対立の課題というものが出ればそういったものも整理したうえで、このブースとし てはご提言のなかに「こういったご意見を入れたい」というところまでまとめたいとい うことで、そういった流れでブース内の進行は、模造紙をベースにしていってほしいとい う話でグループの話をしました。</p>
④	<p>はい、ありがとうございました。全員に伺います。補足したいことがある方、どうぞ。</p>
⑨	<p>補足したいというか。この進行案で、例えば「再修正案作成に向けた提言書案 担当：⑨、 ⑩」とありますが、そういうことを決めたことは一切ないと思うので、どうなんでしょう。</p>
④	<p>良いご発言をいただきました。⑤さん、お願いします。</p>
⑤	<p>誰かが話さないといけないので、仮に入れてみました。</p>
④	<p>そういう言い方もないでしょう。「こういうことをやるならこの方が最も良いんじゃない か」と思って書いたんじゃないんですか。具体的に書いている人を確認してください、⑤ さん、上から。</p>
⑤	<p>13:25 の「案内放送 資料確認・プログラム確認」には、⑭さんと⑳さんの名前を書いて</p>

	<p>いますが、前回の意見交換会で女性のアナウンスをしていただいた2人に、また資料のアナウンスをしていただこうかな、という提案です。</p> <p>13:30 からの進行チームの3名は、前回の進行チームの3名にまたお願いしたらいいのではないかということています。</p> <p>13:45 からの修正案の内容については、これは行政が説明するほうが良いのかなというのと、コンサルタントからも補足の説明が必要かと思いましたが、①係長と⑩さん。</p>
①	道路課の⑳さんも書いてください。
④	そうですね、45分のところに㉑さんも。
①	先ほど「もうちょっと短ければ短いほうがいい」という話もしているから。
④	次の名前をどうぞ。
⑤	14:20 からの「再修正案作成に向けた提言書案」、提言書は幹事会で作るものですので、区民の幹事のメンバーの方からどなたかご発言いただきたいと思います。前回混乱を鎮めた⑨さんと、前回お休みされていましたが、何かご発言する機会があればと思ったので⑩さんの名前を書いています。
④	これに関わるご意見がある方、ご発言いただきたいと思います。
⑨	「再修正案作成に向けた提言書案」ということで、中身が決まっていなくて話しようがないです。
④	採用すべき提言書がなければ「ありません」と言えばいいんじゃないですか。
⑧	提言していくという計画は、方向性が…。
⑨	方向性しか話せない。
⑧	そこはしていいと思うし、したほうが良いんじゃないか。
④	それはされますか。みなさんは提言書を出したいとおっしゃっていたでしょう。いまの提言書と言っているものに「あまり説明するということをするべきではない」と思えば、言わなければいいんじゃないですか。
⑧	今回の意見交換会の意見が提言書に加わっていく。そういうイメージで話をしたほうが良いと思うんです。みなさんの意見が生かされるとか、次に繋がるということが非常に大事ですよ。
④	みなさん、そういう了解でよろしいですか。
⑰	基本的には、例えば④さんがいまお作りになっているやつ、目次だけでもないけど項立てくらいを提示して「こういうものを考えて編集してまとめよう」というくらいの話なんだと思うんです。
⑩	「まとめるので、このあとのブースの意見交換で色々出してください」というお話なんじゃないかと理解したんですけど。そのご案内ぐらいの感じのセリフでいいわけですよ。
⑧	あまり中身に関しては、僕は言わないほうが良いと思っています。まだまだ議論がされていないので。
④	まずいま発言して下さったのは、「何もなくちゃ意見が言いづらいから何かたたき台を出したほうが良い」「でも全部出すのは変だから目次くらいが良いだろう」。そういう話でしょう。いま⑧さんが言っているのは、それすらないほうが良いということですか。ではそうしたらどこを、何を言えばいいかというのは、発言者はどういうことを言えばいいんですか。

⑧	「提言書という提言はするつもりだ」という話はしてもいいかもしれませんが、こういった内容構成だというのはまだ全然決めていないので。みなさん「良い」という話はされていますけれども、そういった中身に関してももうちょっと議論しなくちゃいけないかな、と思っています
④	みなさんも条件はわかっていると思いますけれども、終わったら6回、あと1回しかない。「誰が作るのか」も考えてご発言いただきたいと思います。それでよければ「あと1回で作る」という提案も併せてしてください。⑩さんの場合は、「いまあるたたき台の目次だけ出しておいて、出てくればそれに対する提案、批判を受けて作り直せばいいでしょう」という形を言いたいということですか。
⑩	大体の、大雑把な構成だけを示しておけば。提言書と言って何もないと、本当にどんなものが作られるかもよくわからないし、あんまり作りこんじゃうと変というか。長い時間説明している時間もないだろうから。
④	いま⑩さんと⑧さんと、⑨さんは⑩さんに近いかもしれない。①さんはどんな意見ですか。
①	僕はやはり構成案くらいをお示しするのが一番いいかと思っています。「こういうような形で考えています」とぐらいで、当日は。何らかの提言はされるんですよということを、意見交換会で得た考えをお示しできたらいいかと。
④	いま⑩さんは目次と言ってくださいましたけれども、私はちょっと別の意見があつて。このプロセス図というのが4ページにありますけれども、これの構造がみなさんに渡って、これで良いのか・悪いのかを含めて意見を言ってもらったほうがよくないですか。図の中身についての意見は、意見交換会で言ってくださって結構だと思います。つまり何かしらの構造として、目次だけじゃなくてプロセス図があったほうが良いんじゃないかということだけで、意見を言っていただければありがたいです。
①	きっとこのプロセス図は課長が最初に話をするようになると思うんですね。
④	では課長が使う資料にすればいいんじゃないでしょうか。どうしますか、いま「ラスト」と言った人どうぞ。まとめてください。
⑥	個人的になりますが、「目次を出す」と。
⑩	このプロセス図が、最初④さんが提示して僕たちが了解したものと微妙に文言や何かが変わっているんですよ。
④	だから何ですか。
⑩	それが逆に言うと、僕はすごく気持ちが悪い。
④	出さないほうが良い、自分の意見と違う意見を持っていらっしゃるのならば、そこで言うという状況じゃいけないですか。やはり意見交換会の際に、これは幹事会として出すという資料としては不適合だという意見ですね。
⑩	そうですね。前の、我々がみんな承認した、ここでお話をしたときのやつで出す。もし出すんだったら。
④	それってどれ。何かがあればいいと思うんです。それがあれば、それを出すでいいんじゃないですか。
⑩	「提言書の作成というのを入れよう」と言った話は議論したと思ったんです。
④	だからそのときの資料があれば。それは出しますか。それも、そこまで出さなくていい、目次だけでいいですか。私は何か目次プラスアルファ、このプロセス図があったほうが良

	いということを行っているんだけど。
⑰	僕の意見で言うと、これは出さなくていい。
④	目次だけでいいという判断でよろしいでしょうか。
⑮	ある程度やったんだから、「こういう意見がありました」「ここまで仕事はやりました」ということでやらないと。集まって何もできていないじゃおかしい。ここまでやったんですけど、みなさんの意見はどうか。中間発表じゃないけど、それぐらいのことで。いまのところは中間発表ぐらいで、「完了はできていないですけど、いまのところはここまでです」と、それぐらいのことを出したほうが良いと思うんだよね。
④	というのはどういう意見でしょう。目次は出したほうがいい。
⑮	ある程度ね。「公園を広く、いままでどおりが良い」という意見が何%、「道路を拡張していい」のが何%、ある程度数字を出して。出ているんだから。
④	わかりました、ありがとうございます。時間がないので失礼します。まずは目次を出しましょうという意見で、⑧さんよろしいかな。
⑧	良いですよ。
④	はい、では目次は出しましょう。そして意見を収集しましょう。課長がこれを使うということであれば、課長の責任と判断において、これを使うことについてはお任せします。それでは資料ですけども、ここのたたき台のなかの13ページにございます、これについてはみんなの関心事だという理解をこれまでできておりますので、これに関わる何らかの資料を当日は作っていくと。使う・使わないはどうぞ、ブースごとにお決めいただいて結構ですけども。また冒頭において、可能な限りこの5つについては話題として説明をさせてもらったほうが良いんじゃないか。これはわりと前半で話をしていたことだと思います。今日公園面積というのと、樹木の存続などの見込みについては、ちらちらと情報が出てきました。あと電柱の埋設や水路の想定、自転車路の設定だとか、これについては情報が十分出てきていません。だけど当日までがんばって、これは整理するということにしましょう。ここに書いていることで、①さん、先ほど質問がチグハグだったんです。このQ1～Q5、これについては当日明確にしてください。あと決まっていないことが諸々ありそうではありますが、基本的には資料。ここにありません提言書(案)、これは配らないことになりました。目次は配りましょうということになりました。それから収集資料のリスト。これは出す、出さない。
⑰	それは⑥さんがやっている…。
①	出すことを前提に作っていない。
④	配布という意味。
①	配布はしない。
④	配布はしない。いいですね。では行政の根拠、論題の根拠。どこの論題にみんなの意見、関心があったか。この情報も開示していいでしょう。配るということまでしなくていいかもしれないけど。もうひとつ、みなさんにありました。修正案の説明資料は30ページ。あれは配ったんだからこのページで出してもらえませんか。みんなが見れるようにしてほしいと思います。で

	も当日に手元にあったほうがいい、そういう質問は出ていた。⑰さんが言ってくれたQ3。そうじゃないの。
⑰	そういう質問ではない。
④	修正案の資料、これはもう配布しなくてもいいと思いますか。パワーポイントでは出せる、その準備だけはしておきましょうか。 ではお配りする資料については『提言書（案）の目次』それから『本日の進め方』。この2つの資料と、そういう理解でよろしいでしょうか。
⑧	修正案の資料は出したほうがいいと思う。
④	A3の表裏に圧縮してもいいですか。
⑧	初めて来る人もいらっしゃる。
④	了解。それについては事務局というか、準備会に一任してもらっていいですか。
⑧	最初に修正案の話をするわけでしょう。
④	ではそうさせていただいてよろしいですか。使わなければまた当日言ってください。一応、当日の準備のあらかたはできました。あと私たちがしなくちゃいけないのはすぐ帰ることだと思いますが、これについては議事録とメモ等で要点だけでも早く回して、それぞれのグループでの活動をしていきましょう。
⑰	いま「配る」と言ったのは、この前もらった概要書の30ページですか。
④	その圧縮したものを作った形です。
①	修正案と同じものを作るか…。
⑰	お任せします。
④	①さん、ここの話を明確にしないと幹事会の気持ちが明解にならないから。お願いします。
⑰	すみません、確認です。当日は、幹事は自分の意見を言っていいんでしょうか。
④	どう思いますか。当日幹事の意見を言わないほうがいいなんて、僕は思わないんですが。大いに言ったほうがいいと思うんですけど、いかがですか。
①	ブースのなかでは大いに言っていただいて。
④	これで流れ解散とさせていただきます。

—以上—